

結成20周年
新たな大躍進
に向け出発!

日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合
〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939番
(公) 043(222)7207番
99.3.16 No. 4933

第四回

99春闘一船橋・勝浦市議選

決戦段階の闘いに総決起を確認

三月二三日

九九春闘第一波ストライキ

三月一五日、第四回支部代を開催し、今春季闘争への総決起・総行動の方針を決定した。

われわれは、結成二〇周年レセプションを三〇名の結集で大成をかちとり、動労千葉の新たな飛躍へむけて力強くスタートを切った。この新たな地平にたつて九九春闘、統一地方選―中江、水野両候補の必勝にむけ総力でがんばろう。

【情勢の特徴】

三月一八日、国労は「解決のメドがたつたと判断」と称して、国鉄改革法承認を目的とした臨時大会を召集。国鉄闘争をめぐる動きは、重大な事態を迎えている。われわれとしては、動労千葉の態度を明らかにし、訴えていく。また、戦争法案である新安保ガイドライン関連法阻止のために全力を尽くす時を迎えている。

JRの動向

① 九九春闘は決戦局面を迎え、来週から再来週にかけて、JR東日本、貨物の回答が予想されている。
② 特に貨物については、深刻な経営危機を理由として、春闘を前にしてこれまでのレベルを超えた大合理化提案を相次いで

行い、「ベア・ゼロ」を半ば公言している状況にある。こうした事態の打開をかけて闘いぬくことが求められている。

われわれの基本的構え

① この間確認してきたとおり、これまで経験したことがないような歴史の大きな転換点―大失業と戦争の時代に立ち向かう、新たな労働運動のあり方を確立する闘いとして位置付けて、日経連の賃下げ宣言や連合―全労連の全面的な屈服状況を打破する闘いとして、九九春闘に全力で決起する。

② とくに結成二〇周年にあたる今春闘は、JR総連解体―組織拡大―「新しい世代の動労千葉」をつくりあげるための飛躍と団結の強化をつくりだす闘いとして展開する。

③ とくに三〇四月、ガイドライン関連法案―戦争法案の国会審議が山場を迎えようとしており、「ガイドライン春闘」として位置づけて、船橋・勝浦市議選必勝に向けた取り組みと結合して全組合員の総決起・総行動を実現する。

④ 具体的な課題としては、JR貨物のベアゼロ―超低額回答粉碎、一〇四七名の解雇撤回、

強制配転粉碎、反合・運転保安確立を焦点とした懸案要求の実現に向けた闘いとして、ストライキを配置した闘いを展開する。具体的な要求を次の通り。



《99春闘決戦段階の闘いの配置》

(1) 闘いの配置の基本

- 二波のストライキを配置し、要求の実現をめざす。
- * 99春闘第一波ストライキは3月23日。
- * 99春闘第二波ストライキはJR貨物の回答時期。

(2) 具体的な戦術及び闘いの展開

① 99春闘第一波ストライキ

- * 日時 3月23日 15時以降勤務終了時まで
- * 対象者 検修関係地上勤務者(貨物を除く)・営業関係組合員
- * 当日、99春闘勝利、第一波スト貫徹動労千葉総決起集会を18時より千葉市民会館で開催する。
- * 16時よりスト突入者総決起集会を開催する。

② 99春闘第二波ストライキ

- * 日時 JR貨物の回答時期 12時以降
- * 対象者 検修関係全地上勤務者
- * 貨物超低額回答打破、第二波スト貫徹動労千葉総決起集会を14時より千葉機関区で開催する。

動労千葉の99春闘要求

▼新賃金要求
●懸案要求

- 38,000円の大幅賃上げ獲得
- 55歳以降の賃金引下制度の撤廃と年金支払い年令の引き上げに応じた退職年令の引き上げ。
- 第二基本給制度の撤廃。
- 差別なき基準昇進制度の確立。
- JR貨物の超低額回答粉碎。

- 強制配転者の原職復帰、資格保有者の即時士職登用
- 清算事業団1047名の原職復帰・士職登用。
- 新たな大合理化提案の撤回・運転保安確立―60歳まで働ける労働条件の確立。

- ★ 99春闘勝利! 貨物超低額回答打破!
- ★ 1047名の解雇撤回!
- ★ 強制配転者の原職復帰、士職登用!
- ★ 反合理化・運転保安確立!

大失業と戦争の時代に通用する新しい世代の動労千葉を創りあげよう!